

2018高専機構・防災科研協働コンテスト

地域防災力 向上チャレンジ

あなたが見つける
あなたがチャレンジする
高専の知力が地域を強くする

【応募締め切り】

2018年11月8日(木)

【最終審査会(プレゼン)】

2019年3月27日(水)

一橋講堂中会議場 (東京都千代田区一ツ橋 2-1-2)

気象災害軽減イノベーションセンター(防災科研)のアドバイスが受けられます

1stステージ通過の企画案にはアイデア検証のための資金が提供されます

実際の地域フィールドを使ったFS(フィージビリティスタディ)に取り組むチャンス

【審査委員】

審査委員長:

島村誠 (防災科学技術研究所 気象災害軽減イノベーションセンター長)

国立高等専門学校機構:

安藤真 (理事) 田村隆弘 (研究総括参事) 八木雅夫 (教育総括参事)

防災科研(気象災害軽減イノベーションセンター):

上石勲 (副センター長) 岩波越 (副センター長) 中村一樹 (センター長補佐)

気象災害軽減コンソーシアム:

坂下哲也 (気象災害軽減コンソーシアム幹事長/データ活用WG幹事長/JIPDEC常務理事)

本多潔 (センサーWG幹事長/中部大学教授) 諸橋和行 (防災教育WG幹事長/中越防災安全推進機構理事)

主催: 独立行政法人国立高等専門学校機構・国立研究開発法人防災科学技術研究所

協賛: 気象災害軽減コンソーシアム

募集概要

2018高専機構・防災科研協働コンテスト「地域防災力向上チャレンジ」は、日ごろ培っているみなさんの技術や知見を、地域の防災力・減災力向上に役立てる可能性にチャレンジする取り組みです。

書類審査を経て応募の中から選ばれた企画案には、紙上のアイデアを実際に試してみるものとするための活動資金補助を行います。

アイデア検証の結果を最終審査会でご報告いただき、実際の地域フィールドでのFS（フィージビリティスタディ）に進むことが決まった場合には、資金提供型による取り組みの継続も検討します。

これは、みなさんのアイデアを社会に実装していくプロセスを、リアルに体感できるチャンスです。

【募集テーマ】

- お住まいの地域や訪問したことのある地域など、地域あるいは自治体の防災力・減災力を向上させるためのアイデアを広く募集します
- “地域の防災力・減災力”は広い観点で捉えていただけて結構です。みなさんの目線で探していただき、多様なアイデアが集まることを期待します
- 1) IoT・ICT活用分野、2) その他の分野 の2つの応募分野を設定しました。どちらの分野での応募であるか、企画提案書1ページ目に○印をつけてください

【応募資格】

- 学生/教職員/学生・教職員混成（個人、チームでも可）
※但し、学生の場合は、教職員が顧問として入ること

【応募方法】

●応募用紙を気象災害軽減イノベーションセンターのWebサイト（www.bosai.go.jp/ihub/）からダウンロードし、必要事項を記入のうえメールに添付してお送りください（送付先 ihub-conso@bosai.go.jp）

【サポートの内容】

- 書類審査を通過したアイデア（最大10件程度採択）を検証するための経費の提供/上限10万円（査定による）
- 最終審査会発表者への交通・宿泊費の支給（1名分）
- 応募案作成にあたっては、防災科研 気象災害軽減イノベーションセンターが助言を行います
- アイデア検証（2ndステージ）では、必要に応じて防災科研の研究者がメンターとしてサポートを行います

【審査】

高専機構、防災科研、気象災害軽減コンソーシアムからなる審査員の選考により決定します

【審査の観点】

- 地域の防災力・減災力向上に貢献できる可能性があるもの
- 新しいチャレンジの要素が含まれているもの

ご応募・お問い合わせ

国立研究開発法人防災科学技術研究所 気象災害軽減イノベーションセンター
Webサイト www.bosai.go.jp/ihub/ メール ihub-conso@bosai.go.jp

コンテストの流れ

アイデア募集

応募締め切り 2018年11月8日(木)

防災科研 気象災害軽減イノベーションセンターが助言

1stステージ：書類審査

結果発表 2018年11月22日(木)

【2分野合計 最大10件程度採択】

（検証経費提供/上限10万円(査定による)）

書類審査を通過した企画案には、2ndステージ実施方法の説明・相談を行います
※防災科研と契約等手続きを行います

2ndステージ：アイデア検証

期間 2018年12月3日(月)

～2019年3月15日(金)

試作

実験

試行

必要に応じて防災科研の研究者がメンターとしてサポート

最終審査会（プレゼン）

2019年3月27日(水)

一橋講堂中会議場（東京都千代田区）

気象災害軽減コンソーシアムの会員企業様にもご参加いただく予定

最終審査会で採択された企画には以下につながる可能性があります

2019年度～

地域フィールドでのFS（フィージビリティスタディ）

内容によっては資金提供型も検討

気象災害軽減コンソーシアムによるサポート

ほかの自治体プロジェクト、総務省や経済産省のプロジェクトとの連携も